

# 平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市緑野児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター緑野会館管理運営委員会 会長 林 満佐己
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
緑野	364	5,726	607	580	7,277	24	306

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
入学おめでとう月間・壁面工作	4/5～27	13人
ありがとう工作①（フェルトで作る小物入れ）	5/8, 10, 11	12人
ありがとう工作②（マグカップ制作）	6/13～15	33人
七夕のつどい	7/7	13人
夏のお楽しみクッキング（フルーツポンチ）	7/25～27	33人
夏休みお楽しみ工作（オリジナルフォトフレーム制作）	8/22～24	20人
秋のキラキラ工作（万華鏡制作）	9/18～20	17人
ハロウィン工作（カボチャのキャンドル制作）	10/23～10/25	40人
実りの秋ほっこり工作（どんぐりで森の小人と仲間たちの制作）	11/20～22	25人
クリスマス会	12/1	27人
お正月工作（紙すきで和紙の手作りハガキ制作）	1/22～24	15人
共同制作（紙タイルで緑野会館の看板制作）	2/5～7	17人
バレンタインクッキング	2/12, 13, 15	26人
めざせ金メダル（卓球大会）	3/22	35人

### 【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,516,609
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	123,391
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,640,000

収支決算	0
------	---

### 【収支決算に関する補足説明】

特になし

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に利用者アンケートを実施し、平成30年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。</li> <li>生活指導に力を入れ、整理整頓や挨拶の習慣を継続的に児童に働きかけることで、習慣化がされている点を評価します。</li> <li>利用者アンケートの配布数が昨年度と比べ52.0%と下回っています。他館でのアンケート実施状況等を参考にしながら、利用者の意見の聴取方法について検討を行って下さい。回収率については前年度同様100.0%を維持している点を評価します。(H29年度50枚、H30年度26枚)</li> <li>「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の100.0%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。平成30年度は指導員全員が変わった中で、児童から多くの「やさしい・親しみやすい」との回答が見られました。</li> <li>児童館利用者数が前年度比71.8%と減少しています。利用者の意見を精査し、更なるサービスの向上が図られることを期待します。</li> </ul>
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に様々な仕事を指導員全員で企画して、児童達が毎月楽しみに来てくれるようになった点を高く評価します。</li> <li>「夏のお楽しみクッキング」、「バレンタインクッキング」など料理を取り入れた行事を行い、児童たちと一緒に料理を楽しむ機会を設けている点を高く評価します。</li> <li>3月の学年末卓球大会では、高学年のリーダーを中心に運営や企画を任せる等、利用者自身が主体的に行事に参加できる環境づくりを行っている点を評価します。</li> <li>自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。</li> </ul>
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。</li> </ul>
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。</li> <li>指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。</li> </ul>